



ワーカーズ・コレクティブ共済だより

No.43

《1/1 現在加入総数 3,095名》

新年あけましておめでとうございます

暖くなったり寒くなったりと天候不順な日々が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年活動・事業に日頃お忙しい中、多くのワーカーズ・コレクティブの皆さんのご協力の下、説明会を実施することができ誠にありがとうございました。ワーカーズ・コレクティブ共済の加入者もおかげさまで3,095名(2020年1月1日現在)となりました。

W.Co共済は2017年度より新たな加入者の枠組みについて検討をしてきました。自主共済時代より8つのコンセプトを掲げ活動・事業を行ってききましたが

そのコンセプトの中に「W.Coの労働保障制度をつくり実践することで現在の雇用労働に対する異議申し立て」というものを掲げています。W.Coメンバーと同様の短時間労働者の保障として、W.Coメンバーの家族や生活クラブ組合員等の個人加入に関して現在検討中です。近日中に詳細を報告したいと考えております。

2020年もW.Coの皆さんが元気に働き続けることができるようにサポートしていく所存です。

本年度もこれまでと同様にご支援・ご協力よろしくお願いたします。

代表取締役 島田 純子

2019年度も

「W.Co 共済事務委託組織交流会議 (K9)」を開催しました

「W.Co共済は今のW.Coにとって必要な保障なのか？」—W.Co共済の存在意義を再確認—このテーマでWNJの代表含め9組織16人のリーダーが集まり、意見交換を行いました。



今回はK9開催直前に実施した「掛金負担割合アンケート」の集約結果およびコメントをもとに話し合いを行いました。参加者からは、「W.Co」を理解することと「W.Co共済」を理解することは同じ、「使わない幸せ」を感じてほしい、「たすけあいの輪」をどう広げられるかを議論していきたいといった意見が出されました。

終了後の懇親会でもW.Coの料理を楽しみながら、北海道から関西のW.Co同士和気あいあいとした時を過ごすことができました。



各加入団体の掛金負担割合アンケート調査報告

・アンケート総数・回収率

送付団体：219 団体 戻り：132 団体 回収率：約 60%

・実施方法

2019 年度後期掛金請求時に加入団体にアンケート用紙を配布

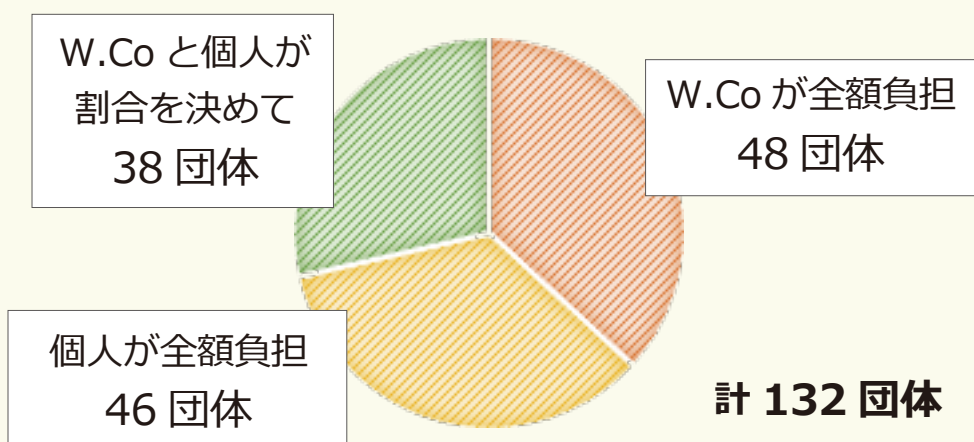
・目的

説明会時に他の W.Co は掛金をどのようにして払っているかを聞かれることが多かったので、調査を実施した。

ご協力ありがとうございました！



『掛金をどのように負担していますか？』アンケート結果



このような負担方法に決めた主な理由について・・・

< W.Co が全額負担 >

福利厚生として／他の社会保障に加入していない／労災に加入していない／W.Co 共済の説明を聞いて／メンバーで話し合った／仕事上のケガが心配

< 個人が全額負担 >

個人保障の共済なので／保険金は個人が受け取るものなので／個人の分配金が少ない／事業高が低いため予算に計上できない／各自の収入が違うため／希望者のみが加入している（全員加入にしている。）

< 折半・割合を決めて >

経費を減らす必要があった／共済加入の促進と個人の負担軽減のため／社会保険料も労使折半なので／全額負担にすると運営が厳しい

W.Co 共済はメンバー同士の助け合いであり、個人のリスク保障である一般の保険とは違います。各 W.Co がこのアンケート結果を利用し、団体としての労働保障をどう考えていくか検討していただくきっかけとなればと考えています。



発行日 2020年1月1日
発行責任者 島田 純子
発行者 ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社

〒231-0006
横浜市中区南仲通 4-39 石橋ビル 3F
TEL:045-662-4346 / FAX:045-681-3677
URL <http://www.wco-kyousai.com/>